

虹の橋



虹の橋を心に描く

地球の中心にある、巨大な八面体の水晶核(上部は赤い二面と白い二面、下部は青い二面と黄色い二面です)の中にある自分を思い浮かべてください。この巨大な水晶の中心には、白い光が激しく燃えているポイントがあります。エーテルの柱あるいは光の軸は、燃え盛る中央のポイントから八面体の北と南の両端へと伸びています。そして、この光の軸の周囲には、絡み合った二本の磁束管があり、それにはプラズマ・エネルギーが絶え間なく流れています。その磁束管の色は赤と青で、互いがDNAの二重らせん構造のように絡み合っています。水晶核には四つの時間原子があり、それぞれが七つの先端から構成されています。光の柱の北側の軸につながり、その周囲に巻き付いた二本の磁束管とともに、赤い時間原子があります。南側には青い時間原子があります。赤と青の時間原子は互いに逆向きに回っています。そう、赤い北の時間原子は時計回り、青の南の時間原子は反時計回りです。八面体の重力面は、燃え盛る輝く中心から水平に広がっています。この重力面に沿って、正反対の位置にもう二つの時間原子があります。それは、白い時間原子と黄色い時間原子で、ゆっくりと円運動をしている外輪船のように、輝く中心の周囲を左から右へと反時計回りに回っています。今、多彩なプラズマに満たされた光の大きな流れが、水晶の中心から地球の両極に向かって流れ、そこから噴き出し、180度離れたふたつの虹の束となる一連の動きを心に描いてください。地球はその軸上で回転していますが、この虹の橋の状態は不変で、じっと静止しています。

さあ、虹の橋の下で回っている地球全体を、あなたのハートの中に入れてみましょう。虹の光のふたつの流れが、あなたの中心の柱を通して、頭の上と足の下から噴き出ている状態を想像しましょう。今、あなたと地球はひとつです。世界の平和の虹の橋は現実になります。このすべての背後には、科学があります。当初はイメージの中に存在するものを、テレパシー的な愛の波の中で十分な数の人々が心に描くとき、それはやがて現実になるのです。